

EU 法

(2016 年 6 月 7 日)

1. 2016 年 5 月の伊勢志摩サミット (G7) には参加した EU 加盟国をすべて挙げなさい。
2. 伊勢志摩サミット (G7) には、EU 代表して、欧州委員会の委員長も出席したが、欧州委員会とはどのような機関か説明しなさい。
3. EU は法を制定し、個人にも直接、義務を課することができる。例えば、EU 内の空港を離発着する飛行機が 3 時間以上、遅れるとき、航空会社は旅客に EU 法で定められた補償金を支払いを義務づけることができる。この EU 法の適法性を争い、航空会社は EU 裁判所に訴えを提起することができるか説明しなさい。
4. 航空会社が EU 裁判所ではなく、加盟国内の裁判所に訴えを提起したとき、国内裁判所は訴えをどのように扱えば良いか説明しなさい。
5. 飛行機の遅延に関する EU 法は EU 理事会と欧州議会によって共同でワインの生産量を規制する EU 法は EU 理事会によって制定された。同理事会における特定多数決制度とはどのような制度か説明しなさい。

EU 法

(2016 年 6 月 7 日)

1. 2016 年 5 月の伊勢志摩サミット（G7）には参加した EU 加盟国をすべて挙げなさい。
2. 伊勢志摩サミット（G7）には、EU 代表して、欧州理事会の議長も出席したが、欧州理事会と EU 理事会の違いについて説明しなさい。
3. EU は法を制定し、個人にも直接、義務を課することができる。例えば、第 3 国から EU 内にバナナを輸入しようとする業者に対し、EU 法で定められた関税の支払いを義務づけることができる。この EU 法の適法性を争い、バナナの輸入業者は EU 裁判所に訴えを提起することができるか説明しなさい。
4. バナナ輸入業者が EU 裁判所ではなく、加盟国内の裁判所に訴えを提起したとき、国内裁判所は訴えをどのように扱えば良いか説明しなさい。
5. バナナの輸入に関する EU 法は EU 理事会によって制定された。欧州議会も EU の立法機関であるが、伝統的に権限が強いのは EU 理事会である。その理由を説明しなさい。

EU 法

(2016 年 6 月 7 日)

1. 2016 年 5 月の伊勢志摩サミット（G7）には参加した EU 加盟国をすべて挙げなさい。
2. 伊勢志摩サミット（G7）には、EU 代表して、欧州理事会の議長も出席したが、欧州理事会とはどのような機関か説明しなさい。
3. EU は法を制定し、個人にも直接、義務を課することができる。例えば、大量生産を理由に、ワインの価格が下落することを回避するため、ワインの生産量を規制し、これを守らない生産者には課徴金を課することができる。この EU 法の適法性を争い、ワイン生産者は EU 裁判所に訴えを提起することができるか説明しなさい。
4. ワイン生産者が EU 裁判所ではなく、加盟国内の裁判所に訴えを提起したとき、国内裁判所は訴えをどのように扱えば良いか説明しなさい。
5. ワインの生産量を規制する EU 法は EU 理事会によって制定された。同理事会における特定多数決制度とはどのような制度か説明しなさい。